
2022年2月2日（水）発行

メルマガ～開示会計を学ぶ～ Vol. 83

株式会社スリー・シー・コンサルティング

- 1 会計ニュースダイジェスト（2022年1月）
- 2 会計基準の公表予定等
- 3 ワンポイント開示会計問題演習
「ストック・オプション等及び税効果会計関係1」
- 4 児玉厚の開示川柳「不正は 損益予算 導火線」
- 5 編集後記
- 6 お知らせ

本メルマガにおける意見にわたる発言は、各著者の個人的見解です。

1 会計ニュースダイジェスト（2022年1月）

- 1) 金融庁、指定 IFRS 改正案を公表（28日）
（意見募集期限：2022年2月26日）

<https://www.fsa.go.jp/news/r3/sonota/20220128.html>

- 2) 東証、上場会社による新市場区分の選択結果を公表（11日）

<https://www.jpx.co.jp/equities/market-restructure/results/index.html>

2 会計基準の公表予定等

・先月公表された基準等については上記「会計ニュースダイジェスト」をご覧ください。（【 】は「会計ニュースダイジェスト」の番号）

- 1) IFRS（2022年6月までの公表予定）
（無印：確定 ED：公開草案 DP：ディスカッションペーパー
RI：情報要請 FS：フィードバック文書 PS：プロジェクト概要）

(1) リサーチプロジェクト

- ・資産収益に依存する年金給付：PS 2022年4月
- ・IFRS10、11、12号の適用後レビュー：FS 2022年4～6月

- ・ワークプラン

<https://www.ifrs.org/projects/work-plan/>

- ・IASB Update

<https://www.ifrs.org/news-and-events/updates/iasb/>

2) 日本基準

(1) 金利指標改革に起因する会計上の問題：2022年3月予定

- ・現在開発中の会計基準に関する今後の計画（更新：2022年2月1日）

<https://www.asb.or.jp/jp/project/plan.html>

3 ワンポイント開示会計問題演習

*メルマガ読者にのみ公開しています。

4 児玉厚の開示川柳

*児玉厚（株式会社スリー・シー・コンサルティング 代表取締役）による
「開示川柳」をお届けしております。

「不正は 損益予算 導火線」

1月27日の日経新聞の記事は衝撃的だ。

監査法人に浮かぶ制度疲労
相次ぐ不正会計、業務増え人手不足に

要約すると、下記の通り。

グレイステクノロジー（株）の2021年3月期の単独売上高のうち55%が
架空だったが、EY新日本監査法人の監査をすり抜けてしまった。
27日までに四半期報告書を提出できなければ、上場廃止になる。

上場前からの不正があったEduLab（エデュラボ）・・・あずさ監査法人

不正会計の範囲が 17 社にも及んだアウトソーシング・・・トーマツ

重大な不正会計が昨年秋以降に相次ぎ発覚している。

投資家や一般の人達はこんな疑問を持つだろう。

「会計のプロである公認会計士が監査してるのに、何故重要な不正会計を発見出来ないのか？」

「監査報酬のコストは対価性がないのではないか？」

「監査業務を独占業務として監査法人だけに認めているが、監査業務を自由化すべきなのではないか？」

* 続きはメルマガ読者にのみ公開しています。

5 編集後記

* メルマガ読者にのみ公開しています。

6 お知らせ

* メルマガ読者にのみ公開しています。

発行：株式会社スリー・シー・コンサルティング
〒171-0033 東京都豊島区高田 3-14-29 KDX 高田馬場ビル 7 階
URL : <https://www.3cc.co.jp/>

Copyright (c) Three C Consulting Co.,Ltd. All Rights Reserved.